

釜石市国際外語大学校について

1 概要・経緯

釜石市国際外語大学校は、これまで、釜石市からの要望を受けた学校法人龍澤学館により開校準備が進められており、市においても釜石市教育センターの学校校舎としての改修と活用などの受け入れ準備を進めてきた。

当初、外国人留学生向け日本語学科と理学療法学科の2学科を念頭に準備を行ってきたが、理学療法学科の専任教員および臨床実習先施設の確保困難、建物改修費用や医療用備品各種購入費用等の負担などにより、理学療法学科にかえて「①釜石及び沿岸部の高校生の進学先となる地元定着に寄与する専門課程学科」と「②留学生が日本語学科修了後も釜石にて学び就職できる専門課程学科」を検討することとし、日本語学科と合わせて3つの学科の検討と準備を進めてきた。

今般、下記のとおり日本語学科設置の延期及び新学科の設置申請について、同法人から連絡があったもの。

2 日本語学科設置の延期について

令和5年10月の日本語学科開設について、同校の設置及び運営主体である学校法人龍澤学館に対し、法務省出入国在留管理庁より告示不相当との伝達を受けたもの。これにより、予定していた日本語学科設置は延期されることとなり、同法人は、現在も原因と対策について分析と情報収集を進め、新たに令和6年10月設置を目指して申請の準備を行う予定。当市としては日本語学科設置に向け、引き続き連携と支援を行う。

3 新学科設置に向けた申請について

「①釜石及び沿岸部の高校生の進学先となる地元定着に寄与する専門課程学科」について、同法人が岩手県に学科設置に向けた申請を行った。

【学科名称】 外語観光学科（仮称） 【定員】 40名（総定員80名）

4 現在時点の学校構想

名称： 釜石市国際外語大学校

場所： 釜石市教育センター

学科定員： 外語観光学科（仮称） 40名（総定員80名） ※申請中

日本語学科 40名（総定員80名） ※再申請準備中

開校時期： 令和6年4月開校に向け外語観光学科（仮称）を申請中